

綾部 宇治
宮津 亀岡
京都府内4会場で開催



CONNECT EXPAN

CONNECT 展 府域展開事業

2021
12.1 wed ~ 19 sun
10:00-17:00



本展は、アートを通して多様性や共生社会について考えるプロジェクト『CONNECT 展: つながる・つづく・ひろがる』(12月2日(木)-19日(日)/京都市内文化施設各所)と連携し、その取組を京都府全域へと展開させるものです。府内に在住している、もしくは活動拠点を持つ障害のある人たちが生み出した芸術的表現を、山城、南丹、中丹、丹後の4つのエリアにて展示いたします。府域の多くの人たちに、多彩な作品たち、さまざまに異なる視点や価値観に触れていただき、共生社会についてより身近に感じる契機となればと願っています。



文化庁 京都へ
主催 京都府
キュレーション 宮下忠也(京都府南丹地域アートマネージャー)
コーディネート 西尾晶子/谷竜一(京都府山城地域アートマネージャー)
朝重龍太(京都府中丹地域アートマネージャー)
甲斐少夜子(京都府丹後地域アートマネージャー)

宇治会場

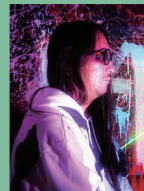
12.1 wed ~ 6 mon
10:00-17:00

宇治橋通集会場から、大阪屋マーケット、中宇治BASE、中宇治yorinへと、作品を鑑賞しながら宇治のまち歩きを楽しむ展覧会です。中宇治yorinでは京都文教大学と連携し、学生がチョイスした作品による『リンカーカラフルな日常』展を開催。

参加アーティスト

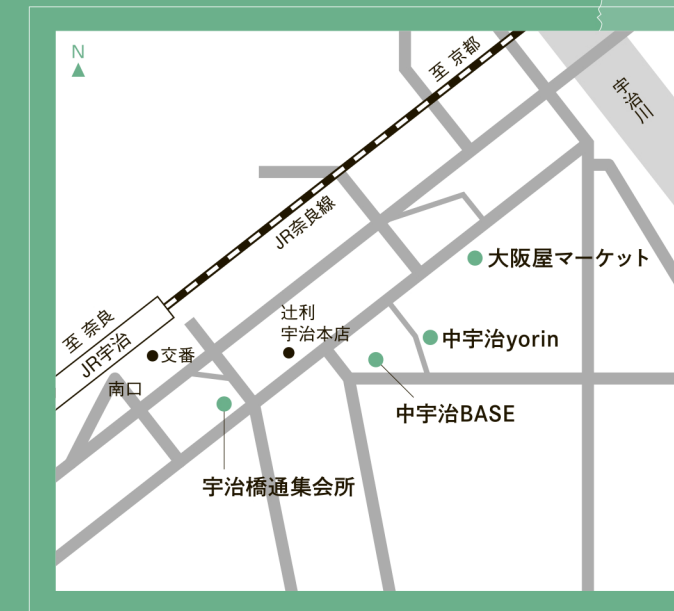
AKIO 有本佳代 石原寛子 井上リエ 内田拓也 XL 小谷大二郎 木村康一 木村全彦
小林寛治 SOWA 高倉浩平 谷川禮子 檜皮一彦 福井寛之 藤田拓実 美濃彩子 山本春雄

EVENT
檜皮一彦《Play》
ワークショップ
日時 12月3日(金)
11:00-12:00
場所 展覧会場周辺
参加自由 ※雨天の場合は中止



檜皮一彦 HIWA Kazuhiko
《hiwadrome》なるコアコンセプトのもとに、身体性をテーマとした映像や自身も使用する車椅子を用いたインスタレーション作品を制作する。またパブリックへの直接的な介入「play」を通して、様々な境界や関係性、アクセシビリティを問い直すパフォーマンスやプロジェクトを行っている。近年の展覧会に「Kanon:檜皮一彦+檜皮しよ子(岡本太郎記念館、2020)」、「水の波紋展2021(旧港区立児童館 三角公園、2021)」、「Drawing Experiment 01(ワタリウム美術館 オンサンデーズ、2021)」などがある。

会場アクセス



協力:アーバンデザインセンター宇治、宇治市、宇治観光まちづくり株式会社、大阪屋マーケット、京都文教大学

宇治橋通集会所
〒611-0021 京都府宇治市宇治壹番65-5
中宇治BASE
〒611-0021 京都府宇治市宇治妙楽21-1 旧今村酒店
中宇治yorin
〒611-0021 京都府宇治市妙楽17-8
大阪屋マーケット
〒611-0021 京都府宇治市宇治妙楽41

宇治

UJI 12.1 wed ~ 6 mon

KAMEOKA

亀岡会場

12.3 fri ~ 10 fri
10:00-17:00

※12月5日(日)のみ11:00-16:30。京都サンガF.C.ホームゲームのため一般入場できません。ご了承ください。

サッカー専用スタジアム「サンガスタジアム by KYOCERA」の2Fコンコース(観客通路)壁面などに、府内のアーティストたちの絵画や檜皮一彦のインスタレーション作品を展示します。

参加アーティスト

AKIO いかわあきこ XL
大場多知子 木村全彦 檜皮一彦



会場アクセス

サンガスタジアム by KYOCERA 2Fコンコース
〒621-0804 京都府亀岡市追分町



協力:株式会社京都パープルサンガ、合同会社ピバ&サンガ

亀岡

KAMEOKA 12.3 fri ~ 10 fri

綾部 宇治
宮津 亀岡

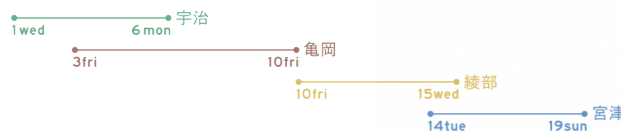
京都府内4会場で開催



CONNECT EXPAND

CONNECT 展 府域展開事業

2021
12.1 wed ~ 19 sun
10:00-17:00



綾部会場

12.10 fri ~ 15 wed
10:00-17:00

あやべグンゼスクエアにある大正時代の蔦蔵を改修した「集蔵(つどいぐら)」に、絵画や彫刻など個性豊かな作品を展示します。

参加アーティスト

いかわあきこ 石原寛子 内田拓也 XL
大場多知子 小林寛治 高倉浩平
谷川禮子 田原道夫 徳尾隼締
藤田有香 美濃彩子 山本春雄



AYABE

会場アクセス

グンゼ博物苑 集蔵
〒623-0011 京都府綾部市青野町 あやべグンゼスクエア



協力:グンゼ株式会社



綾部

AYABE 12.10 fri ~ 15 wed

宮津会場

12.14 tue ~ 19 sun
10:00-17:00

宮津シーサイドマートミップル内の浜町ギャラリー、コミュニティルームなどに作品を展示。12月17日(金)にはゲストスピーカーを迎えて、地域で障害のある人の表現活動を支援することについて考えるトークイベントを開催します。

参加アーティスト

AKIO 有本佳代 石原寛子 いかわあきこ
井上リエ 小谷大二郎 大場多知子
木村康一 木村全彦 下小田勇 SOWA
西健司 福井寛之 藤田拓実 山本春雄

MIYAZU

会場アクセス

宮津シーサイドマート ミップル 3F 浜町ギャラリー・第3コミュニティルーム (ほか)
〒626-0012 京都府宮津市浜町3012



協力:宮津市



宮津

MIYAZU 12.14 tue ~ 19 sun

EVENT 定員30名 申し込み不要

トーク「障害のある人の表現の場をひらいてつなぐ」

日時 12月17日(金) 13:30-15:30
場所 宮津シーサイドマート ミップル 3F 第1コミュニティルーム

ゲストスピーカー 岡部太郎(一般財団法人たんぼの家 常務理事)

登壇者 榎田啓(社会福祉法人みねやま福祉会 Ma-RooTsセンター長) イシワタマリ(Ma-RooTs広報兼アートコーディネーター/山山アートセンター) 吉岡ふなや吉兵衛(吉岡光義かがやきの社 絵画教室講師)

岡部太郎 OKABE Taro
1979年、群馬県生まれ。多摩美術大学グラフィックデザイン学科卒業。高校時代から地元前橋市のコミュニティアート活動に参加。1999年に前橋市役所で開催された「Group文字屋」展をきっかけにたんぼの家と出会う。2003年に入職し、2015年より常務理事を務める。国内外で障害とアートに関する多くのプロジェクトに関わっている。

